

## 平成 29 年度 第 1 回 大阪府立港南造形高等学校 学校協議会

平成 29 年 6 月 28 日

記録：羽鹿

### 協議会参加者（敬称略）

桑田芳治（神戸芸術工科大学特任教授）	西野昌克（近畿大学文芸部教授）
高見治男（連合長会役員）	板本 宏（元大阪市立東淀中学校校長）
南山栄子（PTA 役員）	山名正志（学校長）
山下尚紀（教頭）	高橋孝壽（進路指導主事）
今西良介（総務部長）	西田孝規（首席）
羽鹿 守（首席）	

### 1. 学校長挨拶

学校協議会委員の皆様も長い方は 6 年目に入りますが、今年度もよろしくお願ひします。

昨年 7 月に本校 HP をリニューアルした。これは志願者対策の一つ、「本校の魅力発信」でもあった。今年度入試は残念ながら定員割れした（196 名／定員 200 名）。しかし、2 次募集段階 100%となった。

志願者対策として、校内で色々なプロジェクトを立ち上げ、取組んでいる。その一つとして制服の変更も考えている。校内で何度も話し合い、制服のデザイン・機能共に生徒にとってより制服になるよう検討している。来週には複数の業者からサンプルが提示される予定である。次回の学校協議会では新制服の紹介もできると思う。

6 月 2 日に体育祭をおこなった。生徒たちは、今年も誰一人さぼることなく、ひたむきに一生懸命取り組んでおり、感動した。各団のマスコットは縦 368 cm×横 546 cm（ベニヤ板 12 枚分）からはみ出す大きさで、長時間かけて描いたものです。鉄骨で台を作り、そこにマスコットを固定し、最後はみんなで力を合わせて立ち上げます。実際には長い時間のかかっている作業ですが、HP には、「紅」「輝」「碧」の 3 団のマスコットの「立ち上げ」のところを数秒に短縮したバージョンとして挙げている。人気のコンテンツで、再生回数が 2 万回を超えるものも出ている。

今年は近畿総合文化祭と全国美術教育協議会が大阪大会で、11 月に重なって開催されます。特に全美協大阪大会は本校が開催校として取り組みます。

冒頭でも申し上げた通り、協議会のメンバーの方々ほとんど 6 年以上となり、来春には大きくメンバーチェンジしていただくことになる。是非、後任者の推挙にご協力をいただきたい。

### 2. 委員自己紹介及び事務局自己紹介

教頭より新メンバー紹介（西田先生が今年より新首席）

### 3. 会長選出及び会長挨拶

昨年度に引き続き、桑田芳治（神戸芸術工科大学特任教授）様に議長をお願いした。

桑田会長挨拶より挨拶

今日、登校してきたときに、私が勤務していたころより、木々が大きくなっているのに気付いた。50年たつと学校としての風格が出てくるというが、港南造形も間もなくそうした学校になるだろう。（以下省略）

### 4. 協議

#### （1）平成29年度学校経営計画について

校長より資料に沿って説明

【参照資料A：「平成28年度 学校経営計画及び学校評価」】

表下部分に昨年度、学校協議会委員からいただいたご意見を掲載した。

【参照資料B：「平成29年度 学校経営計画及び学校評価」】

昨年度3回目の学校協議会で見ていただいた内容である。変更したところについてはアンダーラインを引いて示している。

表中央の「2 中期的目標の2」では3年後の目標値を添えて記載した。中期的目標として3年後を見据えて計画する意図だ。

今年度は近畿総合文化祭大阪大会があるため、冬の芸文祭での作品制作はできない。その分、夏の高校展への取組みに力が入っていると思う。

### 5. 報告

#### （1）教育活動に関する意見について

教頭より説明

【参照資料：C「大阪府立港南造形高等学校 学校協議会 実施要項」】

「職務」に「第二条 協議会は次の事項について協議を行い、校長に意見を述べる」とあり、「その（3）教員の授業その他の教育活動に係る保護者からの意見の調査審議に関する事項となっている。

【参照資料：D「教員の授業その他の教育活動に関するご意見について」】

お手元の資料と同様のプリントを全生徒の保護者に配布する。意見書の提出方法は①メールで送信、②封書で郵送、③生徒が本校事務所窓口横に設置の専用箱に投函する。の3通り用意している。

桑田委員 昨年の「意見書」提出数は？

教頭 昨年度も0件であった。意見書の提出があれば、学校協議会でご相談する。

委員 様式は（用紙は）今回、配られるだけか？

教頭 資料D表にも記載のあるように、本校HPでも様式をダウンロードできるようにしてある。

## （2）12期生の進路状況について

進路指導部長高橋より説明

【参照資料：E「3月末時点での進路決定状況」】

高橋 国公立大学現役12名合格 浪人1名合格等 以下省略

西野委員 経済的負担が大きいのでは、

高橋 奨学金の利用者も多い。2年の時から奨学金については、そのリスクも併せて説明を繰り返している。

南山委員 家庭科でも、将来計画で奨学金の返済計画を考える授業を取入れたり詳しく指導してもらっているようだ。

桑田委員 保護者にも説明をしているか？

高橋 3月に保護者向け説明会をしている。大勢の参加がある。

桑田委員 今の大学は技術的には高い教育力を持っている。しかし、技術だけでなく、大学卒業後、社会で通用する力をつけていかなければならないと思っている。

## （3）平成29年度高等学校入学者選抜の結果について

校長より過去4年間の志望動向について説明

【参照資料：F「本校における入学者選抜の志望動向」】

桑田委員 志望者数が隔年で増減しているのはどうしてだろうか？

板本委員 昨年の倍率をみて、今年度の中学での進路指導に変化があるというのはあるかもしれない。

## （4）学校HPの紹介について

総務部長今西より説明

昨年7月の本校HPリニューアルにより、反応の特徴的な変化として、本校のHPを1ページ目だけですぐ離れてしまう確率が、それまでは30%だったのが、1.4%に下がった。これは、興味を持って見てくれていることの表れだと思う。

また、3月1日から本校ツイッターを試験的に始めた。造形高校ならではのトピックスを挙げて、現在フォロワー数が500に近づきつつある。今後、デッサンの工程をショートムービーにするなどをやってみたいと思う。

板本委員 先ほど教えてもらって携帯で見たが、とても面白い。学校活動の生の様子を見られて良い。

## **(5) 平成 30 年度使用教科書選定作業について**

教頭より「平成 30 年度使用教科用図書選定理由書」について説明

【参照資料：G「平成 30 年度使用教科書用図書選定理由書」】

西野委員 今高校は教科書は有料か？

教頭 有料です。

## **(6) その他**

その他

板本委員 学校経営計画にもあるように、コミュニケーション能力を伸ばしていくことが必要だと思う。造形の科目だけでなく、一般教科の授業でもグループワークや、対話式で進めていくなどの工夫をしていくことが大切だと思う。日常の様々な科目、機会をとらえてコミュニケーション能力を身につけていくように工夫していくことが必要だ。

高見委員 現在は通学区域が府下全域になっているが、住之江区の（近隣の）生徒はどのぐらいいるのだろうか。防災の観点からも、把握しておくことが必要だと思う。

教頭 次回の協議会でデータを出す。

## **6. 事務連絡**

今回は 10 月に第 2 回学校協議会を実施予定（詳細は追って連絡）